

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### 障害者ボランティア団体のイベント活動をSNS発信する

#### 連携先

公益財団法人 阪喉会（はんこうかい）\*喉頭摘出同病者ボランティア団体

#### 主な活動場所

阪喉会肥後橋教室、大阪万博会場など  
\*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

#### キーワード

取材、動画撮影、アクティブ・エイジング、セルフヘルプグループ

#### 活動内容 概要

喉頭摘出者（発声できない）、かつがんサバイバー、かつ（ほとんどが）高齢者である会員の団体である「阪喉会」と連携し、代用音声教室や万博会場などでのイベントの様子、会員への取材内容などを学生目線でSNS、WEBサイト等を使って発信する。

#### 活動の目的

阪喉会では、会員ボランティアが同病者である会員に代用音声を指導することによって生活再建・社会参加を支援しているが、このような団体があることはあまり知られていない。そこで、阪喉会の活動と会員の現状を「知ってもらう」ことを目標とする。

#### 求める人材像

- ・障害者や高齢者の実態、ボランティア団体に関心のある人。
- ・SNS等での発信に関心のある人。
- ・思いやりとコミュニケーションを大切にできる人。
- ・ルールを守ることができ、責任感のある人。

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ コミュニケーション能力、傾聴力、人間関係形成力、日本語力、発信力・伝達力、出あった人・こと・モノから価値を創造する力、他者のニーズや欲求を理解する力など。

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### 交流人口・関係人口拡大、移住・定住者受入に向けた自治体の取り組みに関する調査

#### 連携先

上市町役場

#### 主な活動場所

富山県上市町、大阪

#### キーワード

観光振興、地域情報化、防災、関係人口拡大、地域づくり、地域おこし協力隊

#### 活動内容 概要

富山県上市町の交流人口・関係人口拡大、移住・定住者受入の取り組みについて、自治体職員、地域おこし協力隊員、地元企業関係者等の現場の当事者に取材し、その成果を学外での公開トークイベント、あるいはYouTubeの番組等で発信する。

#### 活動の目的

これからの地域づくりに必要な交流人口・関係人口拡大、移住・定住者受入に向けて、早くから取り組んできた富山県上市町の先進的な事例について調査研究し、新しい自治体行政の果たす役割について学ぶ。

#### 求める人材像

- ・自治体職員志望者を含む地域づくりや地域おこし協力隊に関心のある学生
- ・映像配信やトークイベントを通して、
- ・広く社会に自らの経験にもとづくメッセージを伝えたい学生

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 少子高齢化が進む日本の地域社会の課題やその解決に向けて、交流人口・関係人口拡大、移住・定住者受入のための様々な取り組みを通して、上市町を舞台に自治体職員や一般の市民に話をうかがい、学ぶことが出来る。

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### 自治体DX推進による防災・関係人口拡大に向けた課題解決に関する調査

#### 連携先

真鶴町役場

#### 主な活動場所

神奈川県真鶴町、大阪

#### キーワード

自治体DX、地域情報化、防災、関係人口拡大、地域づくり、地域おこし協力隊

#### 活動内容 概要

神奈川県真鶴町の自治体DXによる防災・関係人口拡大の取り組みについて、町長、自治体の職員、地域おこし協力隊員等の現場の当事者に取材し、その成果を学外での公開トークイベント、あるいはYouTubeの番組等で発信する。

#### 活動の目的

これからの地域づくり(防災・関係人口拡大等)に必要な自治体DX(オープンデータ等も含む)について、全国でも先進的な取り組みをしている神奈川県舞鶴町の事例をもとに調査研究し、新しい自治体行政の果たす役割について学ぶ。

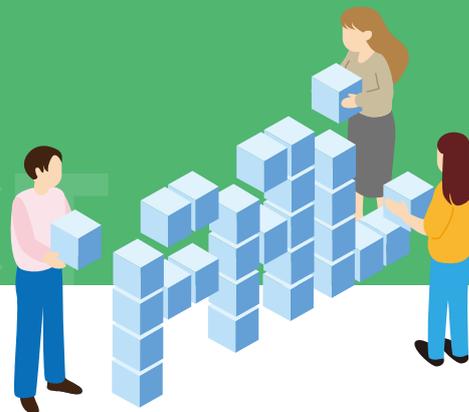
#### 求める人材像

自治体職員志望者を含む地域づくりや地域おこし協力隊に関心のある学生  
映像配信やトークイベントを通して、  
広く社会に自らの経験にもとづくメッセージを伝えたい学生

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 自治体DXを始めとした地域情報化の中で、少子高齢化が進む日本の地域社会の課題やその解決に向けた行政の取り組みの方向について、真鶴町を舞台に自治体のトップ(町長)から職員や一般の市民に話をうかがい、学ぶことが出来る。

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### 全国各地のまちライブラリーに関する調査とブックフェスタジャパン2025での報告

#### 連携先

一般社団法人まちライブラリー(東京、大阪)

#### 主な活動場所

東京、長野県茅野市、岐阜県岐阜市、大阪

#### キーワード

図書館、まちライブラリー、サードプレイス、シビックプライド、トークライブ

#### 活動内容 概要

本を媒介にした人の集まる地域の居場所としてのまちライブラリーについて、主に東京(西東京市、町田市)、長野県(茅野市)、岐阜県(岐阜市)等で調査を行い、その成果をブックフェスタジャパン2025で、学外での公開トークイベントとして報告する。

#### 活動の目的

地域で市民がシビックプライドを育むのに必要なまちライブラリーに代表されるサードプレイスとしての私設図書館に注目し、その役割について調査研究を行うことで、これからの地域コミュニティのあり方について学ぶ。

#### 求める人材像

人の集まる地域の居場所(サードプレイス)を拠点にした地域づくりやシビックプライドの醸成に関心のある学生トークイベントを通して、広く社会に自らの経験にもとづくメッセージを伝えたい学生

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 少子高齢化が進む日本の地域社会の課題やその解決に向けて、人の集まる地域の居場所(サードプレイス)がどのような役割を担うのか、まちライブラリーの事例をもとに考える。

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### ネットメディアの役割と地域に根差した情報発信に向けたアプローチ

#### 連携先

株式会社morondo(枚方つーしん)

#### 主な活動場所

学内ミーティング:金曜3または4限枚方市内にて取材活動、  
万博記念公園などイベント会場ほか

#### キーワード

情報発信、ネットメディア、地域情報

#### 活動内容 概要

地域に根ざして情報発信するネットメディアとその役割について考えます。自身のネット利用について検討し、地域に根差した情報に関して検討していきます。その上で、取材活動を通じて、ネットメディアの役割と地域に根差した情報発信に向けたアプローチを学生視点で検討してもらいます。また、取材活動なども通じて、学生視点で積極的に提案をしていただきたいと思います。取材などに関しては、夏季休暇中に集中して実施します。他のFALとも連携し、各種イベント会場でのアンケート調査やイベント運営、情報発信なども行ないます。

#### 活動の目的

活動を通じて「伝える」重要性を学ぶ。そのため、自分自身で「理解」するための努力を身につける。メディアの中でも地域に根差すネットメディアについて、ミーティングや実習を通じて学び、その役割を理解するとともに、地域のに向けた情報発信のアプローチを検討し、今後のあり方について提案、実施していくことを目標とします。

#### 求める人材像

- ・ネットメディアに関わらずメディアに興味のある人
- ・地域で何かやってみたい人
- ・困難にぶち当たっても前向きに楽しむことのできる人
- ・コミュニケーション能力を伸ばしたい人

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 地域における課題の発見と伝達する力
- ▶ ビジネスを通じた持続可能性の探求
- ▶ 課題解決のため他者と協業するための力およびコミュニケーション能力
- ▶ イベント実習など突発的なトラブルの解決能

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### ロハスフェスタにおけるプロモーションの検討および実施

#### 連携先

シティライフ、放送映画製作所

#### 主な活動場所

学内(ミーティング:金曜3または4限)万博記念公園のほか各種イベント会場など

#### キーワード

情報発信・イベント

#### 活動内容 概要

万博記念公園で開催されるSDGsに関するイベント「ロハスフェスタ」のプロモーションについて検討、実施します。特に若年層への来場者貢献に繋げる学生視点で情報発信をおこないます。内容に関しては、主催者側とも企画・運用、配信などディスカッションしながら進めていきます。また、他のFALとも連携し、各種イベント会場でのアンケート調査やイベント運営、情報発信なども行なう。

#### 活動の目的

活動を通じて「伝える」重要性を学ぶ。そのため、自分自身で「理解」するための努力を身につける。まずは、学内ミーティングを通し、情報とはなど基礎知識を取得。また、連携先とのオンラインミーティングから課題の抽出とコンテンツ内容の精査をおこなう。イベント前の告知とイベント会場において動画撮影をおこなう。撮影した動画を今後の来場者に繋げるべくコンテンツを示す。

#### 求める人材像

- ・何事にも興味を持って積極的に取り組める人
- ・困難にぶち当たっても前向きに楽しむことのできる人
- ・コミュニケーション能力を伸ばしたい人

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 地域における課題の発見と伝達する力
- ▶ ビジネスを通じた持続可能性の探求
- ▶ 課題解決のため他者と協業するための力およびコミュニケーション能力
- ▶ イベント実習など突発的なトラブルの解決能

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### 地方媒体企業におけるSDGs活動への参加

#### 連携先

株式会社毎日放送

#### 主な活動場所

学内(ミーティング:金曜3または4限)  
大阪市内、寝屋川市内および各種イベント会場など

#### キーワード

情報発信、イベント

#### 活動内容 概要

地方媒体企業がおこなうSDGsに関する活動に参加し、活動を通じて地方で活動する媒体企業としてSDGsにて何ができるかをともに検討する。過去2年間の活動ではSDGsのなかでも生物多様性をテーマにイベント参加。イベントの企画、運用、アンケートなどを実施した。今年度の活動内容に関しては、イベントとは決まっていない。そのため、映像制作、イベントなど情報発信の観点で幅広く企画・運用、配信など企業側とディスカッションしながら進める。他のFALとも連携し、各種イベント会場でのイベント運営、情報発信なども行なう。

#### 活動の目的

活動を通じて「伝える」重要性を学ぶ。そのため、自分自身で「理解」するための努力を身につける。まず、学内ミーティングを通し、情報の取り扱いや生物多様性など基礎知識を取得。また、連携先とのオンラインミーティングなどから課題の抽出し、情報発信のあり方を検討、実施します。成果物として、資料や動画など企業のSDGs活動に活かせるものを示すものとしします。

#### 求める人材像

- ・生物多様性に関心のある人
- ・何事にも興味を持って積極的に取り組める人
- ・困難にぶち当たっても前向きに楽しむことのできる人
- ・コミュニケーション能力を伸ばしたい人

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 地域における課題の発見と伝達する力
- ▶ ビジネスを通じた持続可能性の探求
- ▶ 課題解決のため他者と協業するための力およびコミュニケーション能力
- ▶ イベント実習など突発的なトラブルの解決能

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### 兵庫県但馬地域の観光をテーマとした地域活性の課題と実践

#### 連携先

朝来市・豊岡市

#### 主な活動場所

学内(ミーティング:金曜3または4限)兵庫県朝来市、豊岡市および各種イベント会場など  
\*学外での活動に加え、学内での事前・事後学修を適宜実施します

#### キーワード

地域活性、観光マーケティング、プロモーション、情報発信、関係人口

#### 活動内容 概要

兵庫県北部にあたる但馬地域は、城崎温泉といった観光地が有名であるが、インバウンドも含めて観光客が集中しているとの問題もある。そこで、本FALでは、生野銀山や竹田城などを有する朝来市において、26年度に完成予定の生物多様性をテーマとした施設をテーマとした新たな街の価値創造をおこなう。この施設を核として、連携先と協力しながら但馬地域における観光資源を課題として具体的な課題抽出をおこない、イベントなどの企画提案や実施、地域プロモーション、関係人口など、さまざまな視点から持続可能な地域活性への取り組みを検討し実施していく。さらに豊岡市竹野町において、観光モデルを体験しながら動画やSNSを利用した情報発信をおこなう。なお、このプロジェクトは、他大学学生との連携も実施予定している。また、朝来市に関しては、26年度に完成する施設であるため次年度の継続参加を希望することが望ましい。さらに、教員が担当する他のFALとも連携し、イベント企画・運用やプロモーションに関してもサポートします。

#### 活動の目的

活動を通じて「伝える」重要性を学ぶ。そのため、自分自身で「理解」するための努力を身につける。まず、学内ミーティングを通し、情報の取り扱いや生物多様性など基礎知識を取得。また、連携先とのオンラインミーティングなどから課題の抽出し、情報発信のあり方を検討、実施する。

#### 求める人材像

- ・生物多様性に関心のある人
- ・何事にも興味を持って積極的に取り組める人
- ・困難にぶち当たっても前向きに楽しむことのできる人
- ・コミュニケーション能力を伸ばしたい人

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ 地域における課題の発見と伝達する力
- ▶ ビジネスを通じた持続可能性の探求
- ▶ 課題解決のため他者と協業するための力およびコミュニケーション能力
- ▶ イベント実習など突発的なトラブルの解決能

# FALプロジェクト概要



## テーマ

### FALのFAL—学生によるFAL運営・広報チーム—

#### 連携先

現代社会学部FAL委員会、学内の関連部署・団体

#### 主な活動場所

摂南大学学内・FAL演習の各プロジェクト活動場所

#### キーワード

広報、メディア、文化、協働

#### 活動内容 概要

活動内容は、主に以下の2つです。

- ①FAL演習に関する広報：各プロジェクトを取材し、ポスターやSNSを利用して、学内・学外に発信します。
- ②FAL演習報告会の運営：中間報告会、成果報告会の企画・運営や広報を行います。今回は特に50周年記念事業との関係で盛り上げていきましょう！

#### 活動の目的

- ・現代社会学部独自の「FAL文化」をつくっていくこと
- ・学生がやりたいことを「自分たちで」実現させること

#### 求める人材像

- ・責任感がある人
- ・アイデアを持ってこられる人
- ・他の人と協力できる、「ノリの良い」人

#### 活動を通じて得られる知識・スキル・視点など

- ▶ イベント・広報の「裏側」について、実感を持って知ることができます
- ▶ アイデアを実現させるには何が必要なのかを考えることになります
- ▶ 初めて会う人びとと関係を作っていく力、人に助けを求める力がつきます